

Step Up 講座（楽典とソルフェージュ）の主な内容・課題例

Step 1（基礎）

●楽典：音名、音程(度数)、全音と半音、音階

1) 日本音名は？ ドイツ音名は？

↓休符の名前は？

音程の度数は？ 全音？半音？

2) へ音(F)を主音とする長調の音階を、
臨時記号でへ音譜表上に書きなさい。

●ソルフェージュ（視唱・聴音）：

隣の音への動きを中心とした、シンプルなりズムから成る旋律を歌ったり（視唱）、楽譜に書いたり（聴音）します。

Step 2（初級）

●楽典：音程、調と調号

①次の音の上に、指定された音程の音を書きなさい。

増4度 短2度

●ソルフェージュ（視唱・聴音）：

音階の構成音を中心とした、様々なリズムから成る旋律

②イ長調(A dur)の調号と主音を、ト音譜表上に書きなさい。

Step 3（中級）

Step 1～3 の内容が「実力テスト」の範囲です

Step1 と 2、あるいは 2 を受講済みの方が学ぶことができます

●楽典：和音、移調、近親調

①長2度高く移調し、

ト音譜表上に調号を用いて書きなさい。

Mässig (Moderato)

W. A. モーツァルト：「歓喜に寄す」 K53

②へ短調(f moll)の $V_2(V_7^3)$ を、へ音譜表上に調号を用いて書きなさい。

●ソルフェージュ（視唱・聴音）：

音階の構成音以外も含んだ、様々なリズムから成る旋律

Step 4（上級）

受験講習会内の Step Up 講座のみで実施します

Step 1、2、3、あるいは 2、3 を受講済みの方が学ぶことができます

●楽典：楽典全般、楽曲分析、音楽史の時代区分など

(A) の部分を和声分析しなさい。

●ソルフェージュ（視唱・聴音）：

一時的な転調を含んだ、様々なリズムから成る旋律

Mässig (Moderato)

W. A. モーツァルト：「歓喜に寄す」 K53